

新着情報

No.207 2019年 6月号



アジサイ

DVD 「施設実習の予備知識」第1巻・第2巻

新宿スタジオ / 各巻30分 / 2004年



(D-2-5-68)

(D-2-5-69)

保育実習には通所型の保育所と、居住型の福祉施設がある。これらの施設を正しく理解するため、この作品では、ある知的障害者更生施設での2人の実習生の実践の映像を通して施設養護について学習し、「施設実習」とはどんなものかを実習に臨む前に、施設に対する予備知識を正しいものにする。さらに、施設そのものを理解し、心構えを固め、実習生の役割を学ぶことを目的としている。

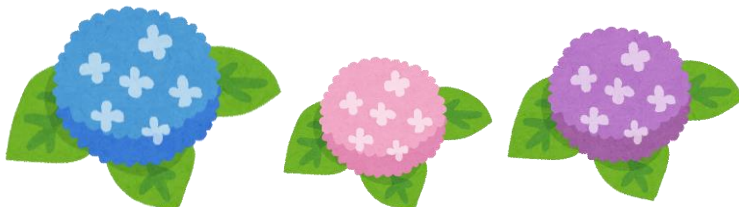
DVD 「五つの煌めき」

中部経済産業局 地域経済部 産業技術課 知的財産室
/ 22分 / 2018年



(D-15-7)

特許庁が選定した「十大発明家」これは、発明・考案をした歴史的な発明家の中からその功績をたたえるにふさわしい方々を選定。この動画では、そのうち中部地域にゆかりのある5人についてその発明家が生まれた物語をアニメーションと実写を交えて紹介する。





(A30-74)

「4コマですぐわかる新みんなの防災ハンドブック」

草野 かおる 著 / ディズカヴァー・トゥエンティワン出版

日本は世界でもまれに見る災害大国です。

地震、津波、豪雨、台風、大規模な水害、豪雪、火災、記録的猛暑……

季節がめぐることにより、さまざまな災害が身近に起きています。

自分と家族の命を守り、安全に生きていくには、どうしたらいいので

しょう？ 災害は、「他人ごと」ではなく、「自分ごと」。

自分や大切な人の身を守るために、いまこそ「防災リテラシー」を身につけ、家族みんなで災害に備えましょう！



(A2841-217)

「発達障害グレーゾーン」

姫野 桂 著 / 扶桑社出版

近年、話題になることが多い「大人の発達障害」。「自分もそうかも？」と専門外来に殺到し、病院によっては数か月待ちという状況すら生まれています。しかし、発達障害の“傾向”を指摘されながら、正式な“診断”には至らない「グレーゾーン」と呼ばれる人たちが相当数いるのをご存じでしょうか。彼らの多くは「クローズ就労 (=会社には隠した状態)」で働き、「家族や友人にもなかなか理解してもらえない」という困難を抱えたまま暮らしています。本著では、取材を通じて、グレーゾーンとは何か？なぜこれほどまでに生きづらさを抱えるのか？を解き明かしていきます。



(336.49-51)

「人間関係がよくなる誰からも信頼される聴く技術(スッキリわかる)」

●宮城 まり子 / 監修
●ナツメ社出版



(A26-637)

「百まで生きる覚悟 超長寿時代の「身じまい」の作法」

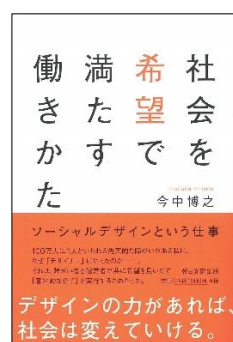
●春日 キスヨ / 著
●光文社出版



(A13-135)

「EPA・技能実習生・在留資格を比較！介護施設のための外国人介護職員受入れへの一歩」

●湯川 智美 / 著
●第一法規出版



(A275-36)

「社会を希望で満たす働きかた ソーシャルデザインという仕事」

●今中 博之 / 著
●朝日新聞出版



「どうするどうなる介護医療院」

- 武久 洋三／著
- 日本医学出版

(A2668-201)



「“脱病院”で始まる地域医療福祉入門」

- 武藤 正樹／著
- ぱる出版

(A70-316)



「これならわかる(スッキリ図解)実地指導2019-20年度介護報酬対応版」

- 小濱 道博／著
- 翔泳社出版

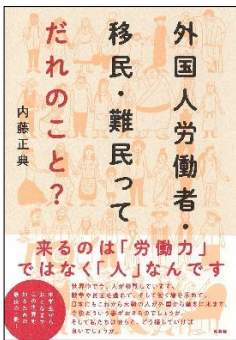
(A133-52)



「マンガで学ぶ対人援助職の仕事」

- 植田 寿之／著
- 青野 渚／絵
- 創元社出版

(A15-317)



「外国人労働者・移民・難民ってだれのこと？」

- 内藤 正典／著
- 集英社出版

(A38-34)



「認知症の人がパッと笑顔になる言葉かけ」

- 右馬埜 節子／著
- 講談社出版

(A2660-517)



「認知症の心理アセスメント はじめの一步」

- 黒川 由紀子／編 ほか
- 医学書院出版

(A2663-467)



「大人のおしゃれ手帖特別編集 シニアのための防災バイブル」

- 佐藤 瑞恵／編 ほか
- 宝島社出版

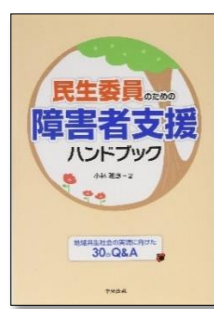
(A30-75)



「ふたりのママの家で」

- パトリア・ポラッコ／絵・文
- サウザンブックス社出版

(A43-43)



「民生委員のための障害者支援ハンドブック」

- 小林 雅彦／著
- 中央法規出版

(A277-105)

研修関連おすすめ図書紹介

研修：「介護実習講座 ステップアップ(応用)テーマ別コース」

- ◆日時：**移動編** 6月 4日(火) ・ 6月12日(水)
食事介助編 6月20日(木)
排泄・着脱編 6月25日(火)

研修関連図書

※全日程 10時～13時



(A2660-502)

『写真でわかる移乗・移動ケア』
田中 義行 監修 / ナツメ社 / 2018年



(A2660-456)

『利用者心地よい介護技術
「新感覚介助」というアプローチ』
安藤 祐介 著 / 中央法規出版 / 2015年

腰に負担のかからない移乗と移動の介助技術を、写真でわかりやすく解説。正しい起居動作から、部分介助と全介助別、杖での歩行と車椅子移動、リフトの使い方まで、安全で快適に行えるよう説明。NG例も多数掲載されています。

利用者に心地よく、安全な介護を提供する「新感覚介助」を提案。介護実践にあたっての、視覚・聴覚・触覚、手足の位置や動きを感じる深部感覚、バランスや速さを感じる平衡感覚の有効な活かし方を解説する。

大阪市社会福祉研修・情報センター 2F 図書・資料閲覧室のご案内

- ◆開室時間：月曜日～土曜日 午前9時30分～午後5時
- ◆休室日：日曜日・祝日(土曜日は除く)・年末年始
- ※初めて借りる方、カードを忘れた方は現住所が分かるものをご持参ください。(運転免許証・健康保険証など)
- ◆住所：〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20
- ◆電話：06-4392-8233
- ◆URL：<http://www.wel-osaka.jp/>
(↑DVDリストのダウンロードや、図書の検索ができます)

